

TURF AID STORY

砂は芝生の“絆創膏”。

TURF AID。この言葉を思いついたのは、新しい目土バグのネーミングを考えている時でした。自室にある米国製の救急箱には、FIRST AID と書かれていました。応急処置、ケガをした時の初期治療を行うためのグッズが入った箱です。

そうだ。ゴルフコースの芝。目土とは、削り取ったディボット跡にベタリと貼る絆創膏のようなものだなあと思いました。

TURF AID とは、芝を削りとってしまったゴルファー自身が、その傷口に施す初期治療。その処置が早ければ、早いほど芝の自然修復は早まるのだそうです。

目土は最低限のマナー？ ゴルファーの義務？ そうなのかもしれません。

でも、決まりごとだから、ではなく、義務だからではなく、削ってしまった芝生にベタリと絆創膏を貼ってあげたい。単純にそう思いました。

ゴルフが好きだから。大切にしたい緑の絨毯があります。

CLUBER BASE



www.bagdrop-mall.com